

出口王仁三郎翁顕彰会 主催 記念講演会

明智光秀の丹波経略と亀山城

天正3年（1575）6月、明智光秀は丹波攻めの総大将を命じられます。
光秀がどのように丹波攻略を進めたのか、亀山城築城の意義とともに掘り下げます。

講師



おわだ てつお
小和田 哲男 先生

静岡大学名誉教授・文学博士
公益財団法人日本城郭協会理事長
NHK 大河ドラマ「麒麟がくる」時代考証

【講師略歴】

1944年 静岡市に生まれる

1972年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了

現在 静岡大学名誉教授・文学博士・公益財団法人日本城郭協会理事長
専門は日本中世史、特に戦国時代史で、主著『後北条氏研究』『近江浅井氏の研究』のほか、『小和田哲男著作集』などの研究書の刊行で、戦国時代史研究の第一人者として知られている。

また、NHK 総合テレビ「歴史探偵」およびNHK Eテレ「知恵泉」などにも出演し、わかりやすい解説には定評がある。

NHK 大河ドラマでは、1996年の「秀吉」、2006年の「功名が辻」、2009年の「天地人」、2011年の「江～姫たちの戦国～」、2014年の「軍師官兵衛」、2017年の「おんな城主 直虎」、2020年の「麒麟がくる」で時代考証を務めている。

主な著書

『戦国の群像』	(学研新書	2009年)
『歴史ドラマと時代考証』	(中経の文庫	2010年)
『戦国の城』	(学研M文庫	2013年)
『名軍師ありて、名将あり』	(NHK 出版	2013年)
『黒田官兵衛 智謀の戦国軍師』	(平凡社新書	2013年)
『戦国史を歩んだ道』	(ミネルヴァ書房	2014年)
『戦国武将』	(中公文庫	2015年)
『名城と合戦の日本史』	(新潮文庫	2015年)
『戦国武将の實力』	(中公新書	2015年)
『東海の戦国史』	(ミネルヴァ書房	2016年)
『井伊直虎 戦国井伊一族と東国動乱史』	(洋泉社歴史新書 y	2016年)
『家訓で読む戦国 組織論から人生哲学まで』	(NHK 出版新書	2017年)
『戦国武将列伝 100 戦国時代に何を学ぶか』	(メディアパル	2018年)
『今川義元 知られざる実像』	(静岡新聞社	2019年)
『明智光秀・秀満』	(ミネルヴァ書房	2019年)
『戦国名将の本質 明智光秀謀反の真相に見るリーダーの条件』	(毎日新聞出版	2019年)

日時

7月10日【日】

午後 **1時30分～3時15分**

入場無料（申込不要）

会場

大本本部 みろく会館 3階ホール

（亀岡市荒塚町内丸1）

※どなたでもご自由に聴講できます。

主催 出口王仁三郎翁顕彰会事務局 〒621-0804 京都府亀岡市追分町馬場通24-8 亀宝建設気付

TEL:0771-23-0225 FAX:0771-23-0527